

JPR 第8回 JPR研究会

8th Japan Peripheral Revascularization

ごあいさつ

第8回Japan Peripheral Revascularization研究会を2014年10月4日(土)に開催いたします。本研究会は症例報告に特化した日本でも数少ない研究会で、年々報告件数が増加しております。欧米に比較して使用できるデバイスが限られているにもかかわらず、糖尿病・透析患者の頻度が本邦では極めて高いために、急性期・慢性期の治療の成功を得るために、術者が知恵を絞り技術を磨いている証と考えてもよいのではないのでしょうか？このことを反映してか、欧米のliveデモでも日本人の治療のセッションが企画され、注目が注がれています。我々の末梢血管治療がガラパゴス化していると危惧する意見も時々耳にしますが、DES、DCBといった新しいデバイスの成績の報告が混んとしており、いまだ鼠径靭帯以下のスタンダードな血管内治療が確立されていない現在では、いかなる種が生存を獲得するかはダーウィンでも予測はできないのではないのでしょうか？

このような時期に、一つ一つの症例をしっかりと討議・検討する本研究会の果たす役割は大きいものと考えております。今回も症例報告を基にPAD診療の進化をめざし、活発に討議していきたいと考えております。PADの治療にかかわる多くの人々の参加を心よりお待ちしております。

第8回 当番世話人 信州大学医学部附属病院 宮下 裕介

会期

2014年10月4日(土)
9:00~18:00 (予定)

会場

全社協 灘尾ホール
〒100-898 0 東京都千代田区霞ヶ関3-3-2 新霞が 関ビルLB階

当番世話人

宮下 裕介 (信州大学医学部附属病院)

主催

Japan Peripheral Revascularization 研究会

代表世話人

井上 直人 (仙台厚生病院 循環器内科)
南都 伸介 (大阪大学大学院 医学系研究科 先進心血管治療学)
横井 良明 (岸和田徳洲会病院 循環器内科)

◎プログラム / 特別講演、ミニレクチャー及びパネルディスカッション(公募)、一般演題(症例検討会・公募)を予定しております。

◎専門医資格更新単位 / CVI T専門医認定医資格更新単位(1単位) ※申請中

◎参加費 / 〈医師・企業〉5,000円、〈コメディカル〉2,000円

JPR研究会
ホームページ

<http://www.jpr-c.jp/>

JPR研究会 事務局

財団法人 厚生会仙台厚生病院 循環器内科 内
〒98 0-0873 宮城県仙台市青葉区広瀬 町4番15号
TEL .022-222-6181 FAX .022-222-6189

第8回JPR研究会 運営事務局

株式会社ビーサイド 内
〒553-0003 大阪市福島区福島7-3-14 MEビル4F
TEL .06 -6455-3948 FAX .06 -6455-3949 E- mail: jpr@be-side.com

演題募集要項

〈募集期間〉

2014年5月1日(木)~7月14日(月)締切

〈演題内容〉

●一般演題

(テーマ:末梢血管インターベンション関連)

●パネルディスカッション

(テーマ:南都法につづけ!自慢のオリジナルテクニク)

※尚、応募多数の場合、採用できないこともございますことをご了承ください。

〈発表形式〉

口演(原則として、PCプレゼンテーションをお願いします)

※PowerPointによるプレゼンは簡略にてお願いします。

〈発表時間〉

発表15分、討論5分(予定)

〈応募方法〉

パネルディスカッション、一般演題(症例検討会)は公募となります。当会ホームページよりご登録ください。

※演題名、演者名(発表者、共同演者)、所属、本文を含めて400字以内。演題登録時にパネルディスカッション、一般演題のいずれかをご選択ください。